

freetalk®

FREETALK

シリアル・ステレオ・ヘッドセット

TALK-5112



日本語

TALK-5112 アコースティック・ヘッドセット

FREETALK® ステレオ・ヘッドセット

本機はノートブック、デスクトップのPCの両方向けの、プロフェッショナル用途に理想的なヘッドセットです。

FREETALK®アコースティック・ステレオ・ヘッドセットは、Skypeの利用、ゲーム、音楽鑑賞、映画鑑賞を高音質で楽しむのに最適なヘッドセットです。長時間装着しても疲れないように人間工学に基づいて設計された、フルレンジのヘッドセット用スピーカーとプロ用品質の音声認識マイクロフォンが搭載されています。

このヘッドセットは、クリアで歯切れのよい聴感をお求めの方にぴったりで、一日中着けていても快適です。

警告

製品を使用する前に、本マニュアルの安全と健康に関する重要な情報をお読みください。今後必要になる場合に備えて、すべてのマニュアルを保管してください。新しいマニュアルについては、www.freetalk.meにアクセスするか、FREETALKお客様サポートセンターにお電話ください(電話番号はオンラインでご覧になれます)。

本マニュアルの内容

1. 安全のための諸注意
2. 接続
3. トラブルシューティング
4. 保証条件

使用説明書

安全のための諸注意

次の指示を注意して読んでからお使いください。
一この製品は特別なメンテナンスを必要としません。軽く湿らせた柔らかい布を使用してクリーニングしてください。
一本機をクリーニングする際、刺激性の強い洗浄液や素材を使用しないでください。製品に害をもたらすおそれがあります。
一ケーブルの上に、ディスプレイのような障害物や重い物体が置かれていないことを確認してください。ケーブルの上を人が歩いたりして、ケーブルが擦り切れたり、破損したりするおそれのある場所では、本機を使用しないでください。
一保証書が無効になりますので、決して製品を自分で修理しないでください。

接続

1. ヘッドセットの緑のミニプラグをパソコンのサウンド出力端子(通常、緑の端子)に接続します。
 2. ヘッドセットの黒いミニプラグをパソコンのマイク端子(通常、赤い端子)に接続します。
- OSとサウンドカードを正しく設定すると、ヘッドセットを使用することができます。

トラブルシューティング

ヘッドセットの音が聴こえません。

可能な解決方法

1. 音声ケーブルがサウンドカードに正しく接続されていません。
 2. サウンドカードの接続を確認します。必要ならば、サウンドカードに付属する使用説明書を参照してください。
 3. Windowsのサウンド設定を正しく設定します。必要ならば、Windowsのヘルプ機能および/またはサウンドカードに付属する使用説明書を参照してください。
 4. ボリュームの設定が低すぎます。ボリュームを上げてください。
- ヘッドセットから声が聴こえません。
1. 音声ケーブルがサウンドカードに正しく接続されていません。
 2. OSのボリュームの設定が低すぎます。ボリュームを上げてください。
 3. サウンドカードの接続を確認します。必要ならば、サウンドカードに付属する使用説明書を参照してください。
 4. ケーブルに付いているMUTEスイッチがONになっていないことを確認します。
- 詳しくは、製品の詳細な使用手順、ドライバー、および技術情報をご覧になれる www.freetalk.me にアクセスしてください。

保証条件

一当社の製品には、購入の日付から有効となる、3年間のメーカー保証が付きます。
一欠陥がある場合、欠陥を説明したメモ、購入証明書、およびすべての付属品とともに、お買い上げのディーラーに製品を返品してください。
一保証期間内では、利用可能であれば、ディーラーから類似の機種が送付されます。類似の製品が利用可能でない場合、お買い上げの代金を返金致します。
一使用説明書、ソフトウェア、またはその他の部品など、欠品している物については www.freetalk.me のウェブサイトを参照してください。
一本保証は、製品が開けられた場合、機械的な損害がある場合、製品が誤用された場合、製品の改造が行われた場合、製品がサードパーティーによって修理された場合、過失のケース、あるいは製品

が本来意図されている以外の目的のために使用された場合、無効となります。

- ・ 火災、洪水、地震、戦争、破壊行為、または窃盗など、事故や災害によって発生した損害。最低システム要件に記載されない、その他のハードウェア/ソフトウェアとの非互換性。
- ・ いかなる状況においても、メーカーは、収益の損失あるいは本製品の使用に起因するその他の商業的損失を含む、付随的または結果的な損害に関して責任を負わないものとします。

